

きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ とう じん けん 北朝鮮拉致被害者等の人権(1)

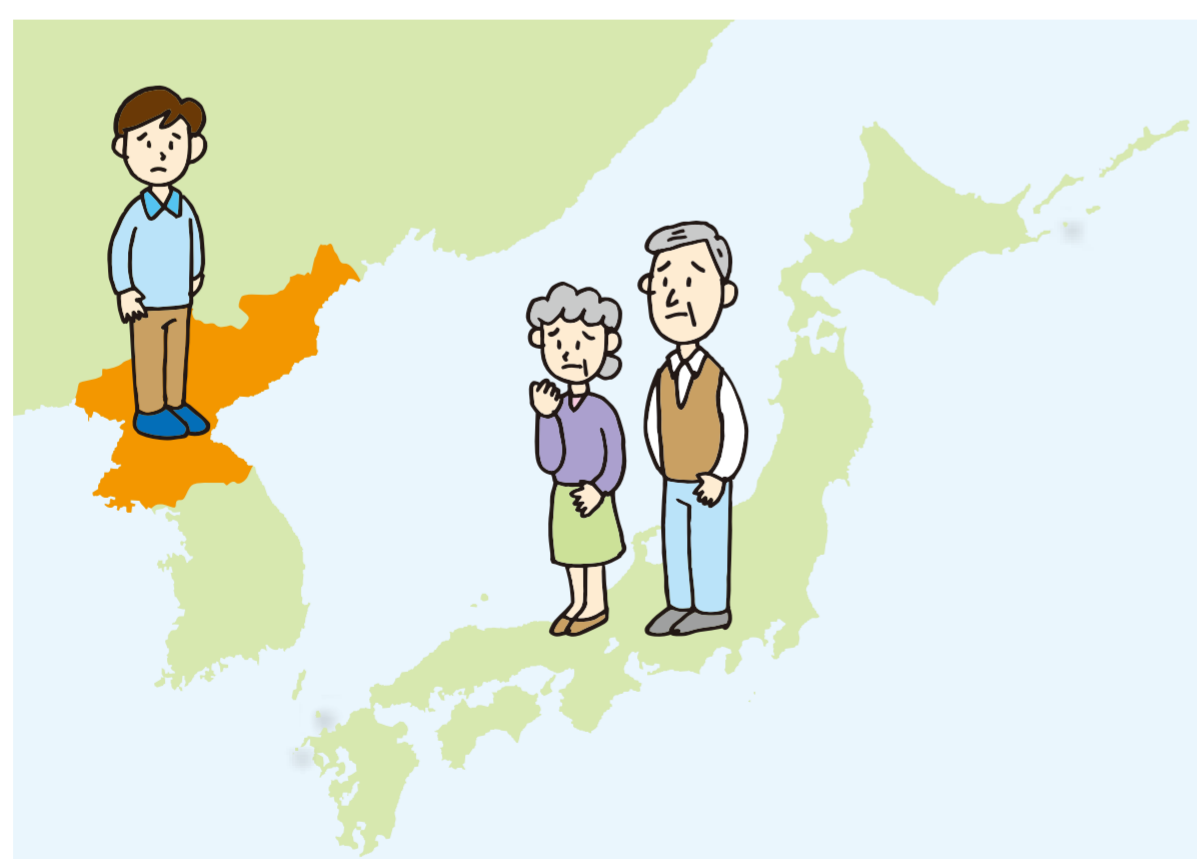
ら ち ひ がい しゃ き こく すべての拉致被害者の帰国を

ねん だい ねん だい きた ちょう せん に ほん じん ら ち た
1970年代から80年代にかけて、北朝鮮による日本人拉致が多
はつ
発しました。

げん ざい に ほん せい ぷ にん てい ら ち ひ がい しゃ めい い がい
現在、日本政府が認定した拉致被害者は17名おり、それ以外に
きた ちょう せん ら ち か の う せい たか かた
も北朝鮮に拉致された可能性が高い方たちがいます。

へい せい ねん がつ きた ちょう せん に ほん じん ら ち みと
平成14(2002)年9月に北朝鮮が日本人拉致をはじめて認め、
どう ねん がつ めい ら ち ひ がい しゃ き こく ほか ひ がい しゃ
同年10月に5名の拉致被害者が帰国しました。しかし、他の被害者
については、いまだ北朝鮮から納得のいく説明はありません。残さ
きた ちょう せん なつ とく せつ めい のこ
れた被害者たちは、いまだ北朝鮮から納得のいく説明はありません。残さ
ひ がい しゃ いま じ ゆう うば げん ざい きゆう しゆつ
れた被害者たちは、今なお、すべての自由を奪われ、現在も救出を
ま
待っています。

ら ち もん だい くに こつ か しゆ けん およ こく じん せい めい あん ぜん かか
拉致問題は、わが国の国家主権及び国民の生命と安全に関わる
じゆう だい もん だい に ほん せい ぷ きた ちょう せん たい ら ち ひ がい しゃ
重大な問題であり、日本政府は、北朝鮮に対しすべての拉致被害者
あん ぜん かく ほ すみ き こく およ しん そう きゆう めい よう きゆう
の安全確保と速やかな帰国及び真相究明を要求しています。



ブルーリボン

あお に ほん きた ちょう せん へだ
ブルー(青)は、日本と北朝鮮を隔てる
に ほん かい あお ら ち ひ がい しゃ か
「日本海の青」、そして拉致被害者のご家
そく むす あお そら
族を結ぶ「青い空」をイメージしています

ら ち もん だい た きた ちょう せん とう きよく 拉致問題その他北朝鮮当局による

じん けん しん がい もん だい かん しん り かい ふか 人権侵害問題についての関心と理解を深めよう

きた ちょう せん じん けん しん がい もん だい けい はつ しゆう かん がつ にち にち
「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」 - 12月10日から16日まで -

へい せい ねん がつ ら ち もん だい た きた ちょう せん とう きよく じん けん しん がい もん だい たい しょ かん ほう りつ し こウ
平成18(2006)年6月「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」施行

きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ とう じん けん 北朝鮮拉致被害者等の人権(2)

政府認定17名 日本政府は拉致被害者として、次の12件17名を認定しています。

1 久米 裕さん
当時52歳
1977年(昭和52年)9月19日
石川県で拉致
安否未確認(北朝鮮は入境を否定)

2 松本 京子さん
当時29歳
1977年(昭和52年)10月21日
鳥取県で拉致
安否未確認(北朝鮮は入境を否定)

3 横田 めぐみさん
当時13歳
1977年(昭和52年)11月15日
新潟県で拉致
安否未確認(北朝鮮は「自決」と主張)
※北朝鮮に類(キム・ヘギョンさん)が存在

4 田中 実さん
当時28歳
1978年(昭和53年)6月頃
兵庫県で拉致
安否未確認(北朝鮮は入境を否定)

5 田口 八重子さん
当時22歳
1978年(昭和53年)6月頃
拉致場所不明
安否未確認(北朝鮮は「交通事故で死亡」と主張)

6 地村 保志さん **7 地村 富貴恵さん**
当時23歳 当時23歳
1978年(昭和53年)7月7日
福井県で拉致
2002年(平成14年)10月帰国

8 蓮池 薫さん **9 蓮池 祐木子さん**
当時20歳 当時22歳
1978年(昭和53年)7月31日
新潟県で拉致
2002年(平成14年)10月帰国

10 市川 修一さん **11 増元 るみ子さん**
当時23歳 当時24歳
1978年(昭和53年)8月12日
鹿児島県で拉致
安否未確認(北朝鮮は市川さん、増元さん共に「心臓麻痺で死亡(市川さんは海軍中尉)」と主張)

12 曾我 ひとみさん **13 曾我 ミヨシさん**
当時19歳 当時46歳
1978年(昭和53年)8月12日
新潟県で拉致
2002年(平成14年)10月帰国 安否未確認(北朝鮮は入境を否定)

14 石岡 享さん **15 松木 薫さん**
当時22歳 当時26歳
1980年(昭和55年)5月頃
欧州で拉致
安否未確認(北朝鮮は石岡さんは「ガス事故で死亡」、松木さんは「交通事故で死亡」と主張)

16 原 救彦さん **17 有本 恵子さん**
当時43歳 当時23歳
1980年(昭和55年)6月中旬
宮崎県で拉致 1983年(昭和58年)7月頃
欧州で拉致
安否未確認(北朝鮮は「肝臓で死亡」と主張) 安否未確認(北朝鮮は「ガス事故で死亡」と主張)

5 (拉致場所不明)

写真提供:「北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会」

日本政府による調査・捜査

日本政府は、認定被害者17名の他にも北朝鮮当局による拉致の可能性を排除できない人が存在しているとの認識の下、国内外からの情報収集や関連する調査・捜査を強力に推し進めており、その結果、北朝鮮による拉致行為があったと確認された場合には、速やかに追加認定することとしています。また、認定被害者に限らず、すべての拉致被害者の北朝鮮からの速やかな帰国の実現に向けて全力で取り組んでいます。

拉致に関する情報をお持ちの方は拉致問題対策本部事務局まで
電子メールまたはFAXでご連絡ください。

電子メールアドレス: info@rachi.go.jp FAX: 03-3592-2300

せい ふ にんてい めい い がい ら ち か のうせい はい じよ かた い
政府認定17名以外にも、拉致の可能性を排除できない方はたくさんいると言われています。

福岡県において拉致されたと思われる失踪者

とく てい しつ そう しゃ もん だいちよう さ かい ちゅう ら ち か のうせい たか かた
・特定失踪者問題調査会*注が「拉致の可能性が高い」としている方

か どう く み こ どう じ さい しょう わ ねん がつ しつ そう
○加藤久美子さん(当時22歳) 昭和45(1970)年8月失踪

いも と いっしょ きたきゅうしゅうし ない じたく で ろ めんでんしゃ でんてい わか あと しつ そう かいしゃ む とちゅう
妹と一緒に、北九州市内の自宅を出て、路面電車の電停で別れた後、失踪。会社に向かう途中だった。

み うら かず ひ こ どう じ さい しょう わ ねん がつ しつ そう
○三浦 和彦さん(当時21歳) 昭和49(1974)年1月失踪

は た の ゆ き こ どう じ さい しょう わ ねん がつ しつ そう
○波多野幸子さん(当時18歳) 昭和49(1974)年1月失踪

かいしゃがえ しつ そう いとしま け や かいが ん ふた り の おも く る ま ほう ち み
会社帰りに失踪。糸島の芥屋海岸で、二人が乗っていたと思われる車が放置されているのが見つかった。

*注) 特定失踪者問題調査会: 北朝鮮に拉致された可能性を排除できない失踪者(特定失踪者)についての調査を行い、拉致問題解決を目指す民間団体。平成15(2003)年1月に、救う会全国協議会から失踪者調査部門が独立した。

きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ とう じん けん 北朝鮮拉致被害者等の人権(3)

ら ち もん だい おも うご 拉致問題をめぐる主な動き

1970~80年頃	多くの日本人が不自然な形で行方不明となる
平成14(2002)年 9月	第1回日朝首脳会談(北朝鮮が初めて日本人拉致を認める)
10月	5名の拉致被害者が帰国
12月	「北朝鮮当局によって拉致された被害者等の支援に関する法律」成立
平成15(2003)年 1月	日本政府が拉致被害者として15名を認定 (2012年8月末現在で17名が認定)
平成16(2004)年 5月	第2回日朝首脳会談(その後、拉致被害者の家族が帰国)
平成18(2006)年 6月	「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」成立
7月	北朝鮮が弾道ミサイルを発射(日本政府は対北朝鮮措置を実施)
10月	北朝鮮が核実験実施を発表(日本政府は追加の対北朝鮮措置を実施)
平成20(2008)年 6月・8月	日朝実務者協議(北朝鮮が調査のやり直しを表明)
11月	「北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会」設立
平成21(2009)年 4月	北朝鮮が弾道ミサイルを発射(日本政府は追加の対北朝鮮措置を実施)
5月	北朝鮮が核実験実施を発表(日本政府は追加の対北朝鮮措置を実施)
6月	北朝鮮に対する国連安保理決議第1874号が採択
平成23(2011)年 12月	金正日総書記 死去 新体制へ移行
平成24(2012)年 4月	北朝鮮が「人工衛星」として弾道ミサイルを発射
8月	日朝協議が再開



きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ か そく れん らく かい か そく かい けつ せい かい けん
北朝鮮による拉致被害者家族連絡会(家族会)結成の会見
(平成9(1997)年3月25日)

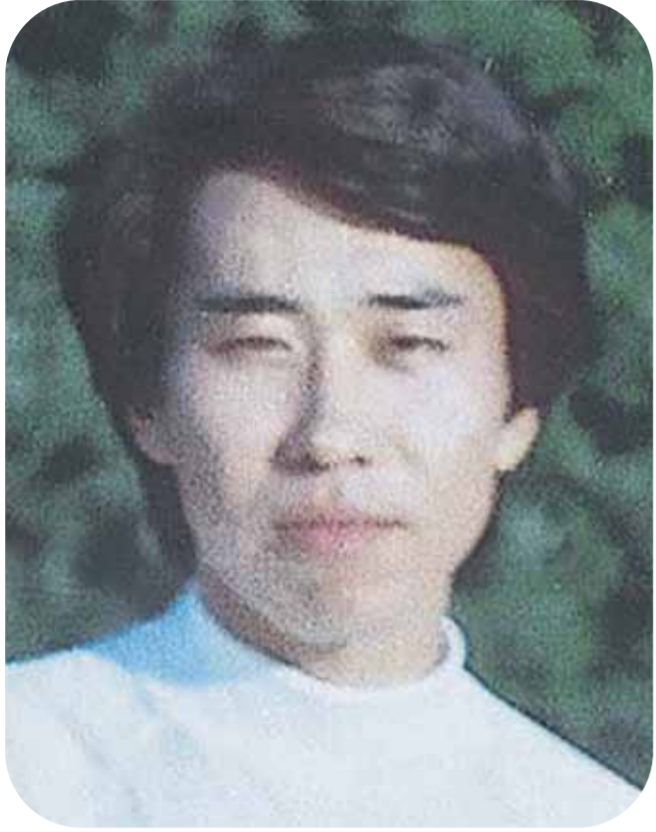


ら ち ひ がい しゃ きゅう しゅつ こく じん だい しゅう かい
「すべての拉致被害者を救出するぞ!国民大集会」
(於:日比谷公会堂 平成24(2012)年9月2日)

きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ きゅう しゅつ ち じ かい 「北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会」

ら ち もん だい かい けつ む こく じん ひ とり ひ とり にん しき ふか ひ がい しゃ きゅう しゅつ し えん
拉致問題解決に向けて、国民一人一人の認識をより深め、被害者救出のための支援
おこな を行っていこうと、平成20(2008)年11月、知事有志が集まり早期解決を訴えるために
かい せつ りつ に ほん せい ふ たい ら ち もん だい そう き かい けつ かん よう ほう とう おこな へい
会を設立。日本政府に対して、拉致問題の早期解決に関する要望等を行っています。平
せい 成24(2012)年4月現在、47都道府県知事が参加しています。

きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ とう じん けん 北朝鮮拉致被害者等の人権(4)



いち かわ しゅう いち
市川 修一さん

(当時23歳・鹿児島県)

ます もと るみ子さん

(当時24歳・鹿児島県)

昭和53(1978)年8月12日拉致

○「浜に夕日を見に行く」と言って出かけたまま失踪。

○北朝鮮側は、1979(昭和54)年7月に二人は結婚。市川修一さんは同年9月

に心臓麻痺で死亡、増元るみ子さんは1981(昭和56)年に同じく心臓麻痺

で死亡したとしているが、これを裏付ける資料等の提供はなされていない。

いち かわ けん いち 市川健一さんからのメッセージ(市川修一さんの兄)

しゅういち にい よ か しゅういち き ねが
修一。兄ちゃんの呼び掛けを、修一が聞いてくれることを願ってます。
ひ さ ねん ほん とう なが さい げつ きゅうしゅつ げんじょう
引き裂かれて33年、本当に長い歳月です。いまだに救出できない現状
に、焦りと憤りを感じます。でも、必ず救出します。待っててください。

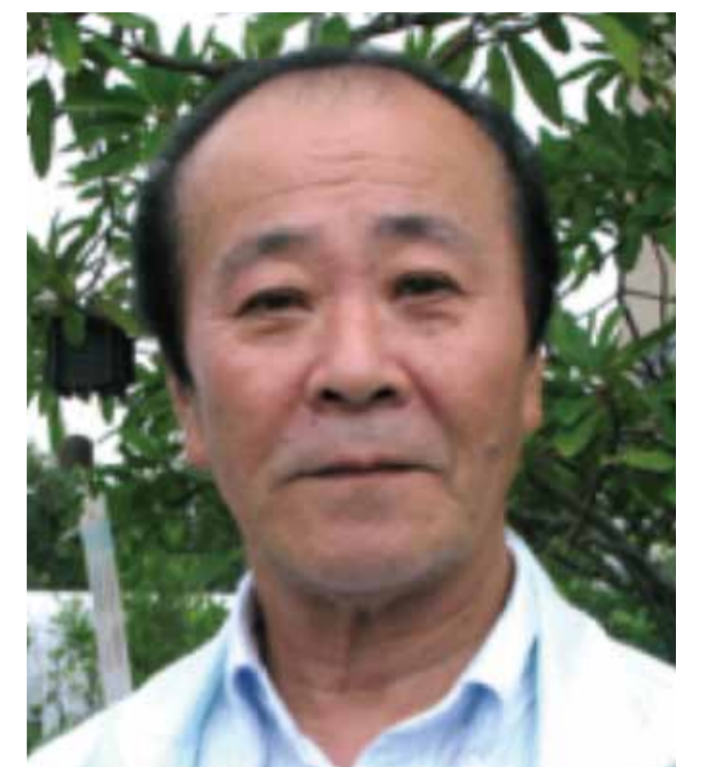
2011年11月、韓国に行ってきました。拉致された国々から被害者家
ぞく あつ きゅうしゅつ こく さい かい ぎ おこな きたちょうせん かん かく ぶん
族が集まり、救出のために国際会議が行われました。北朝鮮と韓国を分
断する38度線にも行ってきました。そこから見る北朝鮮、この地に修一

がいるのだと思うと涙が止まりませんでした。33年もの間、抑留され、監視されていると思
うと、心が張り裂ける思いです。

きたちょうせん へい さ くに とうしよ かく ない まった わ すこ わ
北朝鮮は閉鎖された国で、当初は国内のことは全く分かりませんでした。少しずつ分かっ
てきました。一刻も早く、国際社会に引きずり込まなければなりません。そのための戦いに、
にい かん ば
兄ちゃん頑張っているよ。

しゅういち かなら きゅうしゅつ からだ だい し き ぼう ぜつ たい す かなら あ ひ
修一、必ず救出します。身体を大事に、希望は絶対に捨てないでください。必ず会える日が
きます。冬は必ず春となります。

【平成23年10月収録】



ひらの こ 平野フミ子さんからのメッセージ(増元るみ子さんの姉)



るみ子、どうしてですか。姉ちゃんだよ、元気でしょうか。みんなで心
ばい
配しています。

や あか
もともと、ガンバリ屋で明るいあなたのことだから、そちらのみんな
たの く と楽しく暮らしているかもしれませんね。でも、ふるさと、日本に帰れな
いのがつらいよね。

とう ねん まえ な かあ ひざ く あい わ にゆうたい
父ちゃんが8年前に亡くなり、母ちゃんも膝の具合が悪くなって入退
いん かく かせ こ あ かん ば
院の繰り返しですが、「るみ子に会うまでは」とリハビリ頑張ってますよ。

おや ひ とつ ぜん むすめ うば せい し わ し じつ そう ぞう
親にとって、ある日突然、娘を奪われ生死が分からないという事実は、とても想像できなく
らい くる おも か ぞく かん ば こ おな
らしい苦しいことだったと思います。それでも家族は頑張ってきました。るみ子も、たぶん同じ
き も く
気持ちで暮らしていることでしょうね。

かなら に ほん ち あ しん かせ おん せん に ほん げん き
必ず、日本の地で会えることを信じているよ。帰ってきたら、温泉に行こうね。日本を元気に
するためにも、絶対に帰ってきてね。待ってるよー。

【平成22年10月収録】

このメッセージは、北朝鮮向け短波ラジオ番組「ふるさとの風」で収録されたことばを抜粋したものです

きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ とう じん けん 北朝鮮拉致被害者等の人権(5)



よこ た 横田 めぐみ さん

(当時13歳・新潟県)

しょう わ 52(1977) ねん 11 がつ 15 日にちら ち
昭和52(1977)年11月15日拉致

○中学校の部活動の帰りに失踪。北朝鮮側は、平成6(1994)年4月に死亡したとし、遺骨を提出したが、鑑定の結果、めぐみさんとは異なるDNAが検出された。

○平成18(2006)年4月、日本政府が実施したDNA検査により、横田めぐみさんの夫は、韓国から拉致された当時高校生の韓国人拉致被害者金英男氏である可能性が高いことが判明した。

よこ た しげる 横田 滋 さんからのメッセージ(横田めぐみさんの父)

めぐみちゃん、元気ですか。お父さん、お母さん、それから拓也、哲也の家族もみんな元気に過ごしていますから、安心してください。

アメリカ人の監督さんが作ってくれた映画「めぐみ」を、神奈川県などで上映して、いろんな方にめぐみちゃんのことを知ってもらえるよう計画しています。それから、アニメ「めぐみ」とは別に、「拉致」というドキュメンタリーのビデオを作ってくれました。DVDレンタル店の人がみんなに無料で貸し出して、たくさんの人に見てもらえるようになりました。それから、写真展をやったり、いろんなことで、めぐみちゃんのことをみなさんに知っていただいて、一日も早く帰れるようにという世論を作るために、我々も動いています。

周りの皆さんからも健康に気を付けるよう言われています。これからも気を付けて、めぐみちゃんがいつ帰って来てもいいように準備をしています。

【平成23年9月収録】



よこ た さ き え 横田 早紀江 さんからのメッセージ(横田めぐみさんの母)

北朝鮮にいるめぐみちゃん、こんにちは。

本当に長い間、会えなくて、よくお手伝いをしてくれためぐみちゃんが、どんなになってるんだらうって、いつもめぐみちゃんのことばかり考えて暮らしています。

私たちは、日本中の全ての県に出掛けて、拉致をされた人たちを助けてくださいって、みんなに分かってもらうように、たくさん講演会に出掛けて呼びかけています。

あなたが大好きな「ベルサイユのばら」の本とか、大事にしていた学用品とか、お洋服とか、全てのものを大きな箱に入れて、今も残してありますよ。眠るときにかけていたピンクのタオルケットも、そのまま洗濯して置いています。お母さんは、時々それをかけて寝ることがあります。めぐみちゃんの匂いがしてくるような、何か悲しいような、うれしいような気持ちで。

めぐみちゃんは絶対に負けない子だから、賢いし、元気だし、優しいし、みんなそれを知っていますから、全国の人が応援してくださってる。帰れる日が必ず来るから、病気をしないで、頑張ってその日を待っていてね。

【平成23年9月収録】

このメッセージは、北朝鮮向け短波ラジオ番組「ふるさとの風」で収録されたことばを抜粋したものです

きた ちょう せん じん けん しん がい もん だい けい はつ 北朝鮮人権侵害問題啓発 しゃ しん てん 写真・パネル展によせて

らい じょう みな ご来場の皆さまへ

か ぞく たい せつ りょう しん うやま へい おん せい かつ おく あね こ とつ
家族を大切に、両親を敬いながら平穏な生活を送っていた姉るみ子が、突
ぜん すが た け ねん め ふゆ むか
然姿を消してから、35年目の冬を迎えました。

あね さい わか きた ちょう せん つ さ ナン ポ こう じょう りく とき
姉は、24歳という若さで北朝鮮に連れ去られ、南浦港に上陸させられた時、
あし こし た りょう わき かか せま こう さく せん そこ すさ きょう ふ
足腰が立たず両脇を抱えられていたそうです。狭い工作船の底で凄まじい恐怖
を感じていたかと思うと、悔しくて、悲しくて、「拉致を指令した」金正日を決して
ゆる で き
許すことが出来ません。

ねん まえ に っ ちょう しゅ の う かい だん きた ちょう せん に ほん じん ら ち ひ さん
10年前の日朝首脳会談において、「北朝鮮による日本人拉致」という悲惨な
じ じつ こく じん みな し めい ら ち ひ がい しゃ か ぞく
事実を、国民の皆さんが知ることになりました。5名の拉致被害者と、その家族
き こく で き きた ちょう せん と う き ゃ く おお ら ち ひ がい しゃ みと
は帰国することが出来ましたが、北朝鮮当局は、多くの拉致被害者については認
めず、し ぼう は っ ぴ ゃう めい たい じょう ほう ね つ ぞう ふ せい じつ たい ど
死亡と発表した8名に対しても、でたらめな情報を捏造し、不誠実な態度
と つづ
を取り続けています。

じ かん わたし さけ つづ いっ こう かい けつ みち み
「時間がない!!」私たちがいくら叫び続けても、一向に解決の道が見えてきま
せん。なぜ、くに ひ がい しゃ ほう ち きた ちょう せん ゆう へい
せん。なぜ、国は被害者を放置してきたのでしょうか？北朝鮮に幽閉されたま
ま、けつ あきら かなら こ きょう もど ひ く ま
ま、決して諦めることなく、いつか必ず故郷に戻れる日が来ることを待ちなが
ら い ひ がい しゃ い じょう くる あた
ら生きている被害者に、これ以上苦しみを与えることはできません。

に ほん せい ふ うご きた ちょう せん うご こう しょう しゅ たい てき おこな
日本政府には、動こうとしない北朝鮮を動かすため、交渉を主体的に行うよ
う、そつ こく ら ち ひ がい しゃ かえ つよ たい ど た む よう ぼう
う、「即刻拉致被害者を帰せ!」という強い態度で立ち向かうことを要望します。

え が お う つ ひ がい しゃ かお かお かお いのち わす
パネルに笑顔で映る被害者の顔、顔、顔。この命を忘れないでください。この
え が お と もど と も かん が と も た た か ら ち
笑顔を取り戻すために、どうか共に考え、共に闘ってください。拉致されて35
ねん す かね じん せい と もど
年、過ぎてしまった“彼らの人生”を取り戻すことはできません。

ら ち はん ざい かなら かい けつ もん だい みな こえ
「拉致」は犯罪であり、必ず解決されなければならない問題です。皆さんの声、
みな たす ひつ よう きょう り ゃく ねが
皆さんの助けが必要です。ご協力をお願いします。

へい せい ねん がつ
平成24年11月

きた ちょう せん ら ち ひ がい しゃ か ぞく れん ら く かい し む き ゃ く ち ゃう
北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 事務局長
ます もと おとう と ます もと と てる あき
増元るみ子の弟 増元照明